

H28 年度医療技術等国際展開推進事業専門家派遣報告書

医学医療系 脳神経外科 准教授 鶴田 和太郎

派遣期間： 平成 28 年 10 月 3 日 ～ 平成 28 年 10 月 8 日

平成 28 年度医療技術等国際展開推進事業としてベトナムチョーライ病院への派遣活動に参加させていただきました。4 泊 6 日の行程の中で、今回の派遣では、脳血管内手術 9 例を行いました。術前検討から一緒に行ったため、治療戦略、治療のリスク評価について議論することができました。チョーライ病院の神経放射線科チームは、豊富な症例数を有しており、技術的水準はこの数年で目覚ましく向上しています。これまでの技術的な指導は成果が得られており、今後は病態理解と治療戦略の立て方、周術期管理についての指導を行うことで、より高度な治療水準を追求できると思われます。病態理解と治療戦略の立て方については、カンファレンスで症例検討を行い、周術期管理については、医師と看護師の両者に指導を行い、周術期管理に対する共通認識を持ってもらうことが重要です。また、日本とベトナムの設備環境の違いも考慮して、現在のチョーライ病院で可能な周術期管理システムを構築することが必要であると思われます。

指導する立場で参加しましたが、豊富な症例からこちらが学ぶことも多く、とても有意義な時間を過ごさせていただきました。

このような機会を与えて頂いた国際医療センター（IMC）の皆様、チョーライ病院の血管内治療チーム、患者さんに感謝いたします。ありがとうございました。

